

会 議 録

1 会議名

令和4年度第6回新道区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的審議事項（公開）

- 1) 本日の進め方の説明
- 2) 分科会
- 3) 本日の審議結果について

3 開催日時

令和4年9月27日（火）午後6時から午後7時17分まで

4 開催場所

新道地区公民館 多目的ホール

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：秋山 茂、飯塚幸太郎（副会長）、井澤 愛、金井 正、小玉朋子
佐藤三男、杉田榮作、高野ゆかり、塚田仁子（副会長）、船崎 聡（会長）
本城敏男、三浦正郎、横山明夫 （欠席1人）
- ・ 事務局：中部まちづくりセンター：小林センター長、藤井係長、山崎主事

8 発言の内容

【藤井係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 上越市域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【船崎会長】

・会議録の確認者：高野委員

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」に入る。最初に「1) 本日の進め方の説明」について、事務局より説明を求める。

【藤井係長】

・説明

【船崎会長】

今の説明に質疑を求める。

(発言なし)

以上で次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「1) 本日の進め方の説明」を終了する。

次に次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「2) 分科会」に入る。

各分科会で審議を行い、終了後に結果を報告していただく。

— 分科会 (45 分間) —

会議を再開する。

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「3) 本日の審議結果について」に入る。

最初に「地域交流分科会」より報告願う。

【秋山委員】

まず、プロジェクトの設立に関する意見交換会に向けてということで、規約や役員等について話し合った。

実行委員会の設立に関しては、後日意見交換会を開くので、その時に皆さんから意見をいただいて検討したいと思っている。

本日の話し合いでは、役員のほかに顧問を置くということも必要ではないかという意見も出た。これに関しては、公民館や学校職員等をお願いしたいという話になった。その他細かな規約については、藤井係長の方から説明していただく。

また、実行委員会の名称として、「新道地区活性化プロジェクト実行委員会」ではなく、「新道地区地域活性プロジェクト委員会」とすることになった。

次回の意見交換会に関しては、10月19日(水)午後7時から開催し、その時に、委員会の設立についての説明や、交流事業についての意見を、出席者の皆さんに聞くということになった。

藤井係長から補足説明願う。

【藤井係長】

本日の話し合いで、資料の規約案の修正案がいくつか出たため、報告する。

今ほども話があったが、まず名称として「新道地区地域活性プロジェクト委員会」に修正する。

次に、目的の第2条に「新道地区の住民の交流促進に資する事業を実施する」とあるが、これを第3条に入れる。そして、第3条には「町内会長協議会の賛同を得る」という規定が入っているが、これは織り込み済みのため記載不要という意見があった。

第5条では、役員メンバーに婦人会を入れているが、事前の相談の中で、取組には協力するが、高齢のため、会議は勘弁してほしいという話もあったので、記載から外したいと思っている。

他に、役員ではないが、顧問として、公民館関係者や学校の関係者にも入っていただけたらよいというご意見、それから副会長2名という規定も追加した方がよいという意見もいただいた。

指摘事項により、規約案を修正し、意見交換会に諮っていきたい。そして、意見交換会に参加いただいた皆さんから了承をいただければ、いずれ実行委員会を設置していくというふうなところに進んでいきたいと思っている。

【船崎会長】

次に「新道の道分科会」より報告願う。

【金井委員】

私どものテーマは関係団体や関係官庁も多く、まだ調査の段階である。今日は、この間の調査結果について話し合った。

一つは、「青田川を愛する会」という団体の話を聞いてきた。

もう一つは、地元の庭師さんからいろいろ聞いた情報について話をした。

もう一つは、関川の下流のコスモスを管理している団体の話をした。後日、この「徳合ふるさとの会」という団体の塚越さんという方を会議に招へいし、話を聞こうということになった。

それと、新道地区の団体として、「(仮称)新道の道づくり連絡協議会」を作りたいという話もした。将来に繋がるよう、地域の園児や児童・生徒を巻き込んだ形にしたいと思っている。

それと、このテーマそのものは分科会としては重たいテーマだと感じている。交流分科会のほうで意見交換をやるということなので、その場で我々も発表というかプレゼン

する時間をいただきたい。

それと、とりあえず試しに中央橋の真ん中の花壇を綺麗にしようという話が出てきた。橋や川は県や国の管轄だが、あの中の花壇は、市のものということなので、比較的容易にできるんじゃないかと思っている。何か行動しなければいけないと思う。

それと、やはりこの考えを新道地区で共通認識を持っていただけるような活動もしていきたいと思う。青田川ですら 30 年という大きな流れの中でやっている。

【高野委員】

両分科会とも、新道地区を活性化させたいという思いは同じである。

交流分科会のほうで、意見交換会を行われるとのことなので、そこに私たちも参加し、私たちの思いを皆さんに伝えられたらと思っている。

【船崎会長】

今ほどの両分科会の報告について確認したいと思う。

まず、「地域交流分科会」については、交流事業の“実行委員会の設置”に向け、10月19日に意見交換会を開催したいとのことであった。

外部の団体に実行委員会への参加を願うことになるため、地域協議会全体の意向として、この方向で進めてよいか確認したいと思う。

その時に、もう一方の分科会の委員も出席して話をしたいということであった。

新道区地域協議会として了承することとしてよいか。

(「よし」の声)

次に「新道の道分科会」の報告について、質疑を求める。

(発言なし)

以上で次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「(3) 本日の審議結果について」を終了する。

次に次第 2 議題「(4) その他」に入る。

本日の議題等に関して、何かあるか。

(発言なし)

【船崎会長】

以上で次第 2 議題「(4) その他」を終了する。

最後に、次第 3「その他」の「(1) 次回開催日の確認等」に入る。事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・ 次回の協議会について説明

先ほどの議題でお伝えすればよかったが、新道の道分科会から提案があったように、「徳合ふるさとの会」の塚越さんのご都合が付けば、次回の協議会にお越しいただき、協議会全体で、その事例についてお話を聞くような研修の場を持ちたいと思っている。

【船崎会長】

— 日程調整 —

- ・ 次回の協議会：別途調整 午後 6 時から 新道地区公民館 多目的ホール
- ・ 内容：自主的審議事項（研修会の場合あり）

【船崎会長】

最後に何かあるか。

（発言なし）

【船崎会長】

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。